

海陽だより

荒尾海陽中学校

第9号(R7.8.28)

「挑戦！さらに一歩前進」

文責：校長 右田尚久

夏休みも終わり、いよいよ前期後半が始まりました。気持ちも新たに、自分の目標をしっかりと持って挑戦してほしいと思います。まだまだ暑い日が続きますが、体調に気をつけながら、一日一日を大切に過ごしていきましょう。



夏休み中の生徒の皆さんのお活動については、前号でもお知らせしていましたように、九州中体連大会や全国中体連大会等、大きな舞台で頑張る姿の報告を受けました。その努力に心から拍手を送りたいと思います。応援エールとして本校国道側のフェンスにPTAの方からのご協力で横断幕を張りました。通られる際には前方に気を付けて見上げて見てください。



また、夏休みに入ってすぐ、1年生が各小学校に出向き、学習ボランティアとして活躍してくれました。小学校の先生方からも「大変助かりました。ありがとうございました。」と感謝の声をいただきました。参加してくれた1年生、お疲れさまでした。こうした活動は、地域に大変意義のあることです。

夏休みは、学習に励んだり、普段できないことに挑戦したり、家族と過ごす時間があったりとそれぞれが充実した時間を過ごせたのではないでしょうか。心配していた大きな事故もなく、8月27日に元気に生徒の皆さんを迎えることができたことをうれしく思っています。

さあ、これからの中学校生活も、一人ひとりが自分の力を伸ばし、仲間とともに成長できるよう頑張っていきましょう。



わからないところを教えてもらったり、丸を付けてもらって小学生も喜んでいました。昨年度まで中学生から教えてもらっていた1年生。態度が立派でした。

地域展開クラブの発足について

荒尾市では中体連以降、土曜・日曜日の学校部活動は実施せず、地域の方々を指導者（教員も含む）として迎えた「地域展開クラブ」が発足することとなりました。平日の活動については、これまで通り学校部活動として行いますが、土曜日や日曜日の休日の活動は「地域展開クラブ」が担う形となります。したがって、週4日の学校部活動と休日の地域展開クラブは、それぞれ別の組織として運営されることになります。

また、地域展開クラブの活動計画や会計等の運営につきましては、保護者の皆様に担っていただくことになります。現在、ほとんどの部活動において地域展開クラブへの申請許可が下りてきている状況です。申請手続きがまだの部活動につきましては、保護者会を開き、活動団体の規約作成承認、保険加入等を整えたうえで活動団体申請を市教育委員会に提出することとなります。

生徒たちが安心して活動に取り組めるよう、地域・学校・保護者が連携して取り組んでいきたいと考えています。どうぞ、みなさまのご理解とご協力をお願いします。

～夏休み中に救急救命法研修～



8月20日、全職員を対象に消防署から3名の講師の方をお招きし、救急救命法の研修を実施しました。研修では、「早く周りの助けを呼び掛け、少しでも早く心肺蘇生法を行うこと。」がいかに大切であるかを改めて学ぶことができました。



参加した先生方は皆、真剣な表情で実技に取り組み、一つ一つの手順を確認していました。学校は生徒の命を守る場所でもあります。もし、緊急の事態が起こったときに、迅速かつ適切に対応できるよう、このような研修を毎年行っています。今後も、生徒の安全・安心を第一に考え、緊急時に的確に判断・行動ができる学校づくりを進めていきます。



明後日はPTA除草作業

以前にもお知らせしておりましたが、30日土曜日の午前6時30分から除草作業を行います。この夏、猛烈な暑さで草も例年に比べ伸びていなかったのですが、8月11日の大雨とその後の晴天で草も伸びています。どうぞ申し込みをされておられない方も子供たちの環境美化のためご理解とご協力をお願いします。